第１号様式　　主要事業の進行状況報告書　　平成 27 年３月 31 日

76	建設局 都市整備局	三環状道路の整備促進（東京外かく環状道路）
事業概要	東京外かく環状道路（外環）は、都心から約 15 ㎞の圏域を環状に連絡する延長約 85 ㎞の道路で、東京の最大の弱点である交通渋滞を解消し、CO_2排出量の削減効果も大きい重要な幹線道路である。このうち、三郷南インターチェンジから関越道（練馬区）までの約 34 ㎞が開通しており、葛飾区内の区間約 0.9 ㎞を含む三郷南インターチェンジから東関東自動車道までの約 16 ㎞が事業中で、関越道（練馬区）から東名高速間（世田谷区）までの約 16 ㎞は平成 21 年５月に事業化された。なお、東名高速から湾岸道路までの約 20 ㎞が調査中である。	
これまでの経過	1966（昭和 41）年７月　都市計画決定（都県境～東名高速間　約 18 ㎞） 1970（昭和 45）年 10 月　建設大臣が「地元と話得る条件の整うまで強行すべきでない」旨発言 1994（平成６）年３月　和光 IC～関越道間供用（練馬区内約 1.9 ㎞含む） 1999（平成 11）年 12 月　石原知事が第４回定例都議会で外環の自動車専用部の地下化を基本に計画の具体化を図ることを表明 2007（平成 19）年４月　都市計画変更決定の告示・縦覧及び環境影響評価書の公告・縦覧 2009（平成 21）年４月　「対応の方針」を公表 2009（平成 21）年５月　「整備計画」の決定、事業化 2009（平成 21）年６月　大泉 JCT 部の用地取得事務の一部を都が受託する協定を締結 2009（平成 21）年 12 月　「事業の概要及び測量等の実施に関する説明会」開催 2010（平成 22）年４月　都は、「東京都建設局外環大泉事務所」を開設 2010（平成 22）年５月　国と都の間で大泉 JCT 部における「用地事務委託契約」を締結 2010（平成 22）年７月　道路区域の一部決定に伴う説明会を国と協力して開催 2010（平成 22）年８月・11 月　道路区域の一部決定、告示（大泉 JCT 部、中央 JCT 部の一部及び東名 JCT 部） 2012（平成 24）年４月　整備計画の変更・事業許可に伴い、事業者が決定（工事完成予定が平成 32 年度と明記） 2012（平成 24）年９月　東名 JCT 予定地において着工式を開催、トンネル立坑工事に着手 2013（平成 25）年９月　残る道路区域を全て決定 2013（平成 25）年 10 月　中央 JCT において準備工事に着手 2014（平成 26）年３月　大深度地下使用認可と都市計画事業承認・認可 2014（平成 26）年３月　国は、平成 26 年直轄予算約 308.9 億円を措置 2014（平成 26）年４月　本線シールドトンネル工事に着手 2014（平成 26）年７月　「 地中拡幅部の都市計画変更素案の説明会」を開催 2014（平成 26）年７月　大泉 JCT 立坑工事に着手 2015（平成 27）年３月　地中拡幅部の都市計画変更	
現在の進行状況	・　施工中の東名 JCT でのトンネル立坑工事に続き、平成 26 年 4 月に本線シールドトンネル工事に、平成 26 年 7 月には大泉 JCT 立坑工事に着手し、工事が本格化してきている。 ・　都が用地取得事務の一部を受託している大泉 JCT 部においては、平成 23 年度から地域全域にわたる用地測量を行い、積極的に用地取得を進めている。	
今後の見通し	・　都は、国との用地取得事務に関する受委託契約に基づき、引き続き、大泉 JCT 部の用地取得と区分地上権設定を進める。 ・　関越道～東名高速間については、2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会までの開通に向け、さらなる事業の推進を国等事業者に求めていく。	

問い合わせ先	建設局　三環状道路整備推進部　整備推進課 都市整備局　都市基盤部　街路計画課	電話	03-5320-5172 03-5388-3279